

問1 古代文明が共通して大河の流域で発達した理由と、その社会の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 山梨県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 赤道周辺の熱帯地域において、自然の産物を利用した狩猟採集を行い、すべての住民が平等に暮らすための巨大な宮殿を建設した。 | 2. 大河の氾濫を防ぐための治水や灌漑によって農業生産力が高まり、王などの支配者が現れて神殿を築き、記録のために文字を使用した。 | 3. すべての文明において基盤の目付の計画的な都市が建設され、海岸沿いの交易によって得た富を使い、市民による民主的な議事堂を建設した。 | 4. 山岳地帯の厳しい自然環境に適応するため、牧畜を中心とした生活を送り、文字を持たずに口伝のみで法律や歴史を伝承した。 |
|--|--|---|--|

問2 大西洋を横断する貿易の枠組みの中で、アフリカから南北アメリカの農場へ送り込まれた「奴隷」が果たした役割と、その背景にある歴史的事実について説明したものとして正しいものはどれですか。 (2025年 山梨県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 砂糖、コーヒー、綿花などの商品作物を安価に生産するための、強制的な労働力として利用された。 | 2. 大西洋貿易を主導するヨーロッパ諸国の軍隊において、植民地支配を維持するための兵士として雇用された。 | 3. アフリカと南北アメリカの間の文化交流を促進し、双方の農法を融合させるための開拓者として派遣された。 | 4. 工業化が進む南北アメリカの都市部において、高度な技術を持つ専門的な技能労働者として歓迎された。 |
|--|--|--|--|

問3 東京都に属する小笠原諸島、岩手県の平泉、そして山梨県と静岡県にまたがる富士山を比較した資料において、小笠原諸島のみが「世界自然遺産」に区分されています。小笠原諸島が、平泉や富士山のような「文化遺産」ではなく「自然遺産」として登録された理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 山梨県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 世界最大級のブナの原生林が広がり、氷河期から続く多様な植物相が手つかずのまま残されているため。 | 2. 亜寒帯に属する厳しい自然環境の中に、大規模な湿原や針葉樹林が広がり、渡り鳥の重要な中継地となっているため | 3. 火山活動によって形成された急峻な山岳地帯であり、日本特有の山岳信仰と結びついた文化的景観が高く評価されたため。 | 4. 誕生以来、一度も大陸と陸続きにならなかったことがない海洋島であり、独自の進化を遂げた固有種が多く存在するなど、貴重な生態系が見られるため。 |
|--|---|--|--|

問4 国土地理院が2019年から地形図に新しく導入した「自然災害伝承碑」の地図記号は、四角形の中に石碑の形が描かれたデザインをしています。この地図記号を新たに定めることによって期待されている、防災上の役割として最も適切なものはどれですか。 (2025年 山梨県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 石油や石炭などの地下資源を採掘した場所を示し、地盤沈下や土砂崩れが発生しやすい場所として警戒を促すこと | 2. 過去に発生した津波や洪水などの自然災害の状況や教訓を記した石碑の場所を示し、住民の防災意識を高めること | 3. 大規模な治水事業によって建設されたダム の所在地を示し、放流時などの水位上昇に注意を払うよう促すこと | 4. 古い城跡や歴史的な寺社がある場所を示し、地域の文化財を保護するとともに観光資源として活用すること |
|--|--|---|---|

問5 所得が高くなるにつれて税率も段階的に高くなる仕組みを累進課税といいます。例えば、所得額が100万円の時の税率が6%であるのに対し、所得額が600万円になると税率が40%にまで上がるような制度です。この制度が導入されている、日本の国税の代表例として適切なものはどれですか。 (2025年 山梨県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| 1. 法人税 | 2. 所得税 | 3. 消費税 | 4. 酒税 |
|--------|--------|--------|-------|

問6 ある地域のアルバイト市場において、縦軸を時給（価格）、横軸を人数（売買量）とした場合、労働力を提供する側（働きたい人）の動きを示す「供給曲線」の性質について述べたものとして適切な説明はどれですか。 (2025年 山梨県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 時給が高くなれば、雇う側の負担が増えて雇いたい人数が減るため、曲線は右下がりになる。 | 2. 時給が高くなれば、より多くの収入を得ようとして働きたいと考える人数が増えるため、曲線は右上がりになる。 | 3. 時給が低くなれば、より長時間働いて収入を補おうとする人が増えるため、曲線は右下がりになる。 | 4. 時給が低くなれば、少ない労働時間で多くの人を雇えるようになるため、曲線は右上がりになる。 |
|---|--|--|---|

問7 各国が、自国の労働力や技術などの資源を、他国に比べてより効率的に生産できる製品の製造に集中させ、それらを互いに貿易によって交換し合う仕組みを「国際分業」といいます。この仕組みが世界経済にもたらす主な目的や効果として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 山梨県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 各国が得意な製品の生産に特化することで、世界全体の生産量を拡大させ、資源をより有効に活用すること。 | 2. 労働力が不足している国に対して、他国から無償で労働資源を提供させることで、世界全体の賃金を抑制すること | 3. 特定の国が生産を独占することで、発展途上国の工業化を制限し、先進国との経済格差を固定すること。 | 4. 各国がすべての製品を自国のみでまかなう自給自足を促進し、他国への経済的依存を完全になくすこと。 |
|--|--|--|--|

問8 日本の古代において、律令制をはじめとする国家体制が整備された背景と目的について述べた記述として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 山梨県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 地方の有力な武士たちが自らの領地を確実に支配するため、共通のルールとして独自の法律を定めた。 | 2. 民衆が政治に直接参加できる権利を保障し、話し合いによって国の重要事項を決定する民主的な仕組みを整えた。 | 3. 中国（唐）を中心とした東アジア諸国の優れた制度を学び、天皇を頂点とした中央集権的な国家を築こうとした。 | 4. ヨーロッパ諸国の憲法を参考に、国際社会で対等な貿易を行うための近代的な国家体制の構築を急いだ。 |
|---|--|--|--|

問9 江戸時代初期、幕府は武家諸法度などの法令に違反した大名に対し、武士の身分を解いて領地をすべて没収する処分や、それまでの領地から別の土地へ国替えを命じる処分を下しました。これらの処分の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------|------------------|----------|--------------|
| 1. 版籍奉還と廃藩置県 | 2. 解体新書と禁中並公家諸法度 | 3. 改易と転封 | 4. 参勤交代と手伝普請 |
|--------------|------------------|----------|--------------|

問10 消費者が商品やサービスを選択する際、提供される情報の詳細を自ら確認し、疑問を持って適切に判断しようとする責任を何といいますか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|-----------|--------------|-----------|
| 1. 消費者の依存 | 2. 消費者の権利 | 3. 消費者の批判的意識 | 4. 消費者の連帯 |
|-----------|-----------|--------------|-----------|

問11 広大な国土を持つブラジルの土地利用について、その特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。国土面積に占める土地利用の割合を示した統計において、約六割という大きな割合を占めている項目に着目して答えなさい。 (2025年 山梨県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 大豆やささきびを生産するための農地が、森林の割合を上回って国土の過半数を占めている。 | 2. 乾燥した気候の影響により、砂漠や岩石地などのその他の土地が国土の約六割を占めている。 | 3. 肉牛の放牧が盛んであるため、牧場・牧草地の割合が国土の約六割に達している。 | 4. アマゾン川流域などの熱帯林を中心とした森林の割合が、国土の約六割と非常に高い。 |
|---|---|--|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 大河の氾濫を防ぐための治水や灌漑によって農業生産力が高まり、王などの支配者が現れて神殿を築き、記録のために文字を使用した。	大河の周辺では、定期的な氾濫によって運ばれる肥沃な土壌を利用した農耕が可能でしたが、大規模な治水や灌漑を行うには多くの人々を組織化する強力な指導者が必要でした。こうして誕生した国家の王は、自らの権力を示すために神殿や宮殿を建設し、徴税や行政の記録、法律の公布などの必要性から文字を発明して使用しました。
問2	答え 1 砂糖、コーヒー、綿花などの商品作物を安価に生産するための、強制的な労働力として利用された。	当時の南北アメリカでは、ヨーロッパ向けの輸出作物であるサトウキビ、コーヒー、綿花などを大規模に栽培するプランテーションが発展していました。この経営を支えるため、大西洋貿易を通じてアフリカから連れてこられた人々が、人格を否定された「奴隷」として無報酬に近い状態で働かされました。これは歴史上、極めて深刻な人権侵害の事例として位置づけられています。
問3	答え 4 誕生以来、一度も大陸と陸続きになったことがない海洋島であり、独自の進化を遂げた固有種が多く存在するなど、貴重な生態系が見られるため。	小笠原諸島は、一度も大陸と繋がったことがない「海洋島」であることが最大の特徴です。そのため、生物が独自の進化を遂げ、その場所にしかない「固有種」が数多く生息する独自の「生態系」が形成されました。この価値が認められ、2011年に世界自然遺産に登録されました。選択肢にあるブナの原生林は白神山地（青森県・秋田県）の特徴であり、山岳信仰は富士山などの文化遺産に関連する記述です。
問4	答え 2 過去に発生した津波や洪水などの自然災害の状況や教訓を記した石碑の場所を示し、住民の防災意識を高めること	国土地理院が定めた「自然災害伝承碑」の記号は、過去にその地で起きた大規模な自然災害の記録を石碑として残している場所を示すものです。山梨県などの各地で、市街地や河川に近い場所にこの記号が配置されており、過去の災害による被害状況や避難の教訓を地域住民や観光客に伝えることで、将来の災害に対する備えを強化する目的があります。
問5	答え 2 所得税	所得税は個人の1年間の所得に対して課される税金で、日本では所得が多いほど高い税率を適用する累進課税方式が採用されています。これにより、納税能力に応じた公平な負担が求められます。これに対し、消費税は所得の多寡にかかわらず一律の税率が適用される比例税の性質を持っています。
問6	答え 2 時給が高くなれば、より多くの収入を得ようとして働きたいと考える人数が増えるため、曲線は右上がりになる。	供給曲線は「売り手（この場合は労働力を提供する側）」の行動を示します。一般的に、価格（時給）が高くなればなるほど、利益や収入を求めて商品を提供しようとする量（働きたい人数）は増えるため、供給曲線は右上がりの形をとります。一方、雇う側の視点は需要曲線として表されます。
問7	答え 1 各国が得意な製品の生産に特化することで、世界全体の生産量を拡大させ、資源をより有効に活用すること。	国際分業は、各国が「比較優位」にある製品、つまり他国に比べて相対的に効率よく生産できるものに生産を特化させる仕組みです。これにより、全ての国が自国ですべてを生産するよりも、世界全体での生産効率が向上し、結果として貿易を通じて各国がより多くの製品を享受できるようになります。自給自足は効率を低下させる場合が多く、国際分業の目的とは正反対の考え方です。
問8	答え 3 中国（唐）を中心とした東アジア諸国の優れた制度を学び、天皇を頂点とした中央集権的な国家を築こうとした。	古代の日本では、東アジアの先進的な文明や制度を積極的に取り入れることで、国家の基盤を固めました。特に中国の唐の制度に倣った「律令」を制定したことで、天皇が全国の土地と人民を直接支配する公地公民の原則に基づく、中央集権的な国家体制（律令国家）が目指されました。武士が政治の主役となるのは中世以降であり、民衆による民主的な運営という視点もこの時代には当てはまりません。
問9	答え 3 改易と転封	江戸幕府が大名に対して行った処分のうち、領地を没収し大名としての家を断絶させることを「改易」と呼び、別の領地へ移動させる「領地替え」のことを「転封」と呼びます。特に幕府の支配体制が固まる時期には、福島正則などの有力な外様大名に対してもこれらの処分が厳格に行われ、幕府による絶対的な支配権が確立されました。
問10	答え 3 消費者の批判的意識	現代の消費者は、単に法律や制度で保護される対象であるだけでなく、自ら進んで情報を収集し、その正当性を判断して行動する「自立」した存在であることが求められています。1960年代に提唱された「消費者の4つの権利」に対し、国際消費者機構は「批判的意識」「行動」「社会的関心」「環境への自覚」「連帯」の5つの責任を提言しました。このうち、情報の真偽を見極めようとする姿勢は、不当な契約や被害を防ぐための基礎的な責任にあたります。
問11	答え 4 アマゾン川流域などの熱帯林を中心とした森林の割合が、国土の約六割と非常に高い。	ブラジルは世界最大の熱帯雨林であるアマゾン川流域を抱えており、土地面積に占める森林の割合が約60%と非常に高いことが大きな特徴です。近年、農地開発や牧草地の拡大、道路建設などによって森林破壊が深刻な問題となっていますが、依然として国土の大部分を森林が占めています。